



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 グローバルセキュリティエキスパート株式会社 上場取引所 東
コード番号 4417 URL <https://www.gsx.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青柳 史郎
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 原 伸一 TEL 03-3578-9001
配当支払開始予定期 ー
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 7,807	% 24.1	百万円 1,578	% 35.1	百万円 1,528	% 38.4	百万円 998	% 39.5
2025年3月期第3四半期	6,289	—	1,167	—	1,103	—	716	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,281百万円 (40.3%) 2025年3月期第3四半期 913百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 66.42	円 銭 66.36
2025年3月期第3四半期	47.66	47.50

(注) 当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 9,093	百万円 4,007	% 44.1
2025年3月期	8,141	3,078	37.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,007百万円 2025年3月期 3,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 20.85	円 銭 —	円 銭 20.86	円 銭 41.71
2026年3月期	—	16.36	—		
2026年3月期(予想)				16.37	32.73

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通期	11,000	25.0	2,200	36.2	2,181	39.5	1,417	40.3

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期 3Q	15,308,400株	2025年3月期	15,289,200株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期 3Q	257,956株	2025年3月期	276,006株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期 3Q	15,035,800株	2025年3月期 3Q	15,025,743株
-------------	-------------	-------------	-------------

（注）1. 当社は、2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が各々行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

2. 当社は、「株式給付信託（J-ESOP）」を導入しており、期末自己株式数には当該信託に残存する自社の株式を含めております（2026年3月期 3Q 129,596株、2025年3月期 130,640株）。また、当該信託に残存する自社の株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期 3Q 129,882株、2025年3月期 3Q 131,295株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。また、四半期決算説明の動画を当社ウェブサイトに同日掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるサイバーセキュリティ業界を取り巻く環境は、サイバー脅威の高度化・巧妙化を背景に、地政学的リスクをはらむサイバー攻撃や、電力・物流・通信・金融・医療等の重要インフラが標的になるケースが増加する一方で、サイバーセキュリティ製品・サービスは海外製が優勢である実態や、セキュリティ人材が依然として不足していることなど、わが国におけるサイバーセキュリティの課題は山積しております。この状況を受け、政府では、サイバーセキュリティ産業振興戦略の公開や、能動的サイバー防御に関する法律を成立させるなど、日本社会全体のセキュリティレベル向上に向けた動きを強めております。

民間企業においても、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進やクラウドサービスの利活用など、ITへの依存度が高まるとともに、サイバー攻撃は増加の一途をたどっており、加えて、国を挙げてのサイバーセキュリティ強化の潮流や、サプライチェーンリスクの対策要請などが追い風となり、相対的にサイバーセキュリティ対策が遅れている準大手・中堅・中小企業においても、その対策は必須かつ急務となっております。

一方で、自社に専門人材を置きたいという企業の需要に対しては、セキュリティ人材の不足や社内育成の難しさから、人材の供給が追い付いていないのが現状です。

また、業務、製品・サービスのデジタル化が進展する中で、企業活動のあらゆる場面で「プラス・セキュリティ」※の必要性が高まっていることから、サイバーセキュリティ教育のニーズは飛躍的に向上しております。

※「プラス・セキュリティ」とは

自らの業務遂行にあたってセキュリティを意識し、必要かつ十分なセキュリティ対策を実現できる能力を身につけること、あるいは身に附いている状態のこと。（出典：経済産業省「サイバーセキュリティ体制構築・人材確保の手引き」）

このような環境のなか、当社は、準大手・中堅・中小企業の旺盛なセキュリティ対策ニーズを捉え、企業規模に適したセキュリティサービスを提供すること、また、広くITに関わる人材を対象にセキュリティ教育サービスを提供すること、さらに、セキュリティ人材を確保したいという企業のニーズを捉え、専門人材を提供することで、業績を拡大しております。

当第3四半期連結累計期間においては、すべてのサービスが伸長し、売上高は7,807,768千円（前年同期比24.1%増）となりました。従業員数増加に伴う人件費増加等がありながらも、大幅な増収効果により、営業利益は1,578,132千円（前年同期比35.1%増）となりました。一方で、持分法適用関連会社の利益貢献が少なく、営業外費用に持分法による投資損失を計上したこと等から、経常利益は1,528,070千円（前年同期比38.4%増）、非上場株式の評価見直しによる投資有価証券評価損を計上したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は998,728千円（前年同期比39.5%増）となり、第3四半期業績として過去最高額を更新しました。

なお、当社はサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は9,093,438千円となり、前連結会計年度末に比べ952,280千円増加いたしました。その主な内容は、現金及び預金の減少132,191千円等があったものの、投資有価証券の増加506,740千円、売掛金及び契約資産の増加382,209千円、前払費用の増加256,703千円等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は5,085,493千円となり、前連結会計年度末に比べ23,246千円増加いたしました。その主な内容は、未払法人税等の減少195,811千円、長期借入金の減少164,718千円等があったものの、短期借入金の増加300,000千円、繰延税金負債の増加78,256千円等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,007,945千円となり、前連結会計年度末に比べ929,034千円増加いたしました。その主な内容は、利益剰余金の増加592,491千円、その他有価証券評価差額金の増加282,713千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年4月30日に公表しました業績予想に変更ありません。なお、期末における配当予想につきましては、2025年7月11日公表の「配当方針の変更（累進配当の導入）及び2026年3月期 配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,385,388	1,253,197
売掛金及び契約資産	2,149,724	2,531,933
商品	9,754	17,321
前払費用	1,247,488	1,504,191
その他	7,064	33,973
流动資産合計	4,799,420	5,340,617
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	183,774	184,674
減価償却累計額	△9,495	△20,146
建物附属設備（純額）	174,279	164,528
工具、器具及び備品	128,911	132,574
減価償却累計額	△28,106	△39,731
工具、器具及び備品（純額）	100,804	92,842
リース資産	3,037	3,037
減価償却累計額	△1,265	△2,025
リース資産（純額）	1,771	1,012
有形固定資産合計	276,855	258,384
無形固定資産		
のれん	67,645	57,498
その他	30,573	57,337
無形固定資産合計	98,219	114,835
投資その他の資産		
投資有価証券	764,371	1,271,112
関係会社株式	1,992,608	1,942,948
繰延税金資産	67,631	16,610
その他	142,851	149,728
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	2,966,662	3,379,600
固定資産合計	3,341,737	3,752,820
資産合計	8,141,157	9,093,438

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	430, 565	402, 808
短期借入金	400, 000	700, 000
1年内返済予定の長期借入金	219, 624	219, 624
リース債務	1, 113	1, 113
未払金	64, 608	95, 160
未払費用	78, 311	48, 560
未払法人税等	449, 100	253, 288
契約負債	1, 609, 965	1, 673, 520
役員賞与引当金	24, 707	24, 804
賞与引当金	211, 956	86, 329
株主優待引当金	4, 122	6, 366
未払消費税等	123, 184	131, 561
その他	13, 558	64, 896
流動負債合計	3, 630, 817	3, 708, 034
固定負債		
長期借入金	1, 308, 365	1, 143, 647
リース債務	835	—
株式給付引当金	122, 228	155, 555
繰延税金負債	—	78, 256
固定負債合計	1, 431, 428	1, 377, 458
負債合計	5, 062, 246	5, 085, 493
純資産の部		
株主資本		
資本金	545, 921	546, 515
資本剰余金	642, 095	656, 469
利益剰余金	2, 322, 124	2, 914, 616
自己株式	△653, 019	△614, 158
株主資本合計	2, 857, 122	3, 503, 443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	221, 788	504, 501
その他の包括利益累計額合計	221, 788	504, 501
純資産合計	3, 078, 911	4, 007, 945
負債純資産合計	8, 141, 157	9, 093, 438

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	6,289,347	7,807,768
売上原価	4,071,490	4,967,131
売上総利益	2,217,856	2,840,636
販売費及び一般管理費	1,049,995	1,262,504
営業利益	1,167,861	1,578,132
営業外収益		
受取利息	98	1,408
補助金収入	2,898	3,726
助成金収入	–	1,623
その他	431	380
営業外収益合計	3,428	7,138
営業外費用		
支払利息	11,542	13,785
持分法による投資損失	49,627	40,166
為替差損	5,934	3,102
その他	228	146
営業外費用合計	67,333	57,200
経常利益	1,103,956	1,528,070
特別損失		
投資有価証券評価損	–	2,000
持分変動損失	–	3,083
特別損失合計	–	5,083
税金等調整前四半期純利益	1,103,956	1,522,987
法人税、住民税及び事業税	387,001	523,407
法人税等調整額	773	851
法人税等合計	387,775	524,258
四半期純利益	716,181	998,728
親会社株主に帰属する四半期純利益	716,181	998,728

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
四半期純利益	716,181	998,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197,205	279,014
持分法適用会社に対する持分相当額	△211	3,698
その他の包括利益合計	196,994	282,713
四半期包括利益	913,175	1,281,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	913,175	1,281,442
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社は、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社は、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
減価償却費	49,843千円	35,429千円
のれんの償却額	10,146	10,146